

平成27年度群馬県高等学校弓道選手権大会

(兼) 第60回全国高等学校弓道大会県予選会要項

- 1 主催 群馬県教育委員会、群馬県高等学校体育連盟
- 2 主管 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
- 3 日時 平成27年6月13日(土) - 男子団体予選・男子個人予選・男子個人準決勝
・受付(選手1名+顧問) 8:20~8:40 ・監督会議 8:40~ ・開会式 9:00~
平成27年6月14日(日) - 女子団体予選・女子個人予選・女子個人準決勝
・受付(選手1名+顧問) 8:20~8:40 ・監督会議 8:40~ ・開会式 9:00~
平成27年6月20日(土) - 男女個人決勝、男女団体決勝
・受付(選手1名+顧問) 8:20~8:40 ・監督会議 8:40~ ・開会式 9:00~

*係職員と当番校は8時に集合し準備にあたる。決勝日の係職員・当番校の割り当ては、男女各予選日に決定する。

*当番の仕事内容は、プログラム内のマニュアル等を参照すること。

- 4 会場 ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800番地
- 5 種目 団体戦 県内各校男女1チーム(正選手5・補欠1)
個人戦 補欠を含む団体戦登録選手 *団体出場選手は団体戦の的中を個人戦の的中とする。
- 6 競技方法 団体予選…立射 団体個人決勝…坐射 5人立2射場
個人補欠予選と個人準決勝…立射 3人立4射場
団体戦 予選 1チーム40射(各自8射)を行い、男女とも上位6チームを通過とする。
決勝 男女別に6チームのリーグ戦とする。

立順は予選の日にくじ引きで決める。若番を第1射場とする。

(予選中の上位チームより抽選する。同中の場合は立順による。)

1チーム20射(各自4射)を行い勝率により順位を決定する。

*決勝リーグ戦の競射の1本目は予備矢で行う。

5戦した結果、順位の設定は次の段取りで行う。

①勝ち数の多いチーム

②勝ち数が同数の場合は的中の上位

③それでも決まらない場合は、射詰め競射を行う

個人戦 予選 予選の成績により男子6中以上、女子5中以上を予選通過とする。

準決勝 予選通過者が各自8射を行い、予選の成績と合計して男女別に

上位約11~20名を通過とする。(大会当日の顧問会議で詳細を説明する。)

決勝 各自8射を行い、予選と準決勝の成績と合計して順位を決定する。

出場権のかかる順位決定は射詰めとする。それ以外は遠近で順位を決める。

*個人戦の射詰め競射は4射的の中が続いても結果が出ない場合は、5射目からは八寸的を使用する。

・5人立の立射団体は制限時間6分30秒で合図し7分以内とする。

・5人立の坐射団体は制限時間7分30秒で合図し8分以内とする。

(計時は参考とする。著しく遅い場合は本部より、顧問を通して注意する。)

・予選の進行は、矢を抜き終えた後に「起立・始め」の号令をかける。

・弦切れの場合、介添えが弓を張る(申し出があった場合は進行が張る)

・試合を中断する場合、「次の打起しを待て」と号令をかける。

(取懸けを始めている選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする)

平成19年4月より適用 平成24年改訂 平成25年改訂 平成26年改訂

※取懸け…(早矢は取矢終了後)腰から手が離れた時点から取懸けが始まったとみなされる。

※打起し…膝から弓が離れた時点から打起しが始まったとみなされる。

- 7 代表権 平成27年8月6～9日に奈良県吉野町で開催される全国高等学校弓道大会について、
 団体一男女とも第1位の学校が獲得する。
 個人一男女とも第1位、2位の選手が獲得する。
 (団体代表権を獲得したチーム内に個人1・2位が含まれた場合も個人代表権を認める。)

- 8 表彰 団体 1位 賞状・楯・メダル・優勝旗(持回り)
 団体 2～3位 賞状・楯
 団体 4位 賞状
 個人 1位 賞状・トロフィー・メダル
 2～5位 賞状・トロフィー

***昨年度優勝校の前西(男子)、藤中央(女子)は、優勝旗の返還をお願いします。**

- 9 参加料 1校1,500円(当日受付に払込むこと)

- 10 参加申込 6月4日(木)16:00必着 宛先(群馬県高体連弓道専門部) MAIL:gunkyumi@yahoo.co.jp
 プログラム編成会議は6月9日(火)13:30～前橋西高校に於いて本部役員・地区常任理事により実施される。

1.1 注意事項

- (1) 立ち順に合わせた番号のゼッケンを所定の位置に付けること。
 - (2) 引率顧問が不在の場合は、選手の参加を認めない。
 - (3) 選手交代…選手の交代は3回(予選・決勝を含む)認める。
 第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より大会本部に届け出ること。
 - (4) 服装、応援などについては顧問会議の取り決めに従うものとする。
 - (5) 決勝では予備矢の準備をしておくこと。弓具への記名をしておくことが望ましい。
 - (6) この大会への申し込み時点において団体が既定の人数(5人立ちは3人以上)を満たさない場合、上位大会への団体代表権は認められない。(財団法人 全国高等学校体育連盟 弓道競技規則)
 ただし、既定の人数を満たさない場合でも、表彰、参加料などその他の点については団体扱いとする。
 - (7) この大会の県予選日までにID登録していない選手は、上位大会には出場できない。**
 - (8) 追い越し発射は追い越した矢を無効とする。
 - (9) 決勝で坐射ができない選手がいる場合は顧問会議で立射申請をする。
 →申請は坐射のできない理由と該当生徒氏名を顧問が口頭で報告する。
 - (10) 選手以外の生徒の控え室(更衣室)への入場制限を実施する。(試行)**
 男子予選日は男子の、女子予選日は女子のそれぞれ1～10番までのゼッケンを着用している者のみ入場できる。
 決勝日は男女それぞれの1～10番までのゼッケンを着用している者が入場できる。
 記録・放送・看的計時校の係員生徒はこれまでと同じく、着用は義務付けない。
- ◎引率者の昼食については当日受付で各自申し込んでください。

1.2 日程

- 6月13日(土) ①団体予選1回戦(個人予選を兼ねる)
 および ②3人未満の団体予選1回戦一立を詰めて行う(個人予選を兼ねる)
- 6月14日(日) ③補欠個人予選1回戦
 ④団体予選2回戦(個人予選を兼ねる)
 ⑤3人未満の団体予選2回戦一立を詰めて行う(個人予選を兼ねる)
 ⑥補欠個人予選2回戦
 ⑦団体決勝リーグ進出が決まらない場合は、決勝進出のための競射
 ⑧決勝リーグ戦抽選 + 個人準決勝の招集
 ⑨個人準決勝
- 6月20日(土) ①個人決勝
 ②団体リーグ戦
 ③閉会式・表彰式
 ④個人・団体の代表校監督会議